No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
1	組織のスマート化・フラット化	スマートで簡素かつ機動的な組織体制を構築し、経営資源の有効活用とスピード感のある施策の推進を図ります。	企画部	施策実施中	継続的に施策を実施中	人事課 企画政策課		機構改革による「係数」の削減を実施、192係→158係(▲34)。	組織のスマート化、フラット化に向け継続して組織機構のありかたを検討する。
					継続的に施策を実施中	人事課	R8.7	あなんマルチサポーター制度(他課手伝い制度）の導入により、柔軟な職場環境の構築に取り組む。 （R8.7.17現在、スキル登録10名、スキル型業務依頼１件、アシスト型業務依頼５件）	
					施策を検討中	下水道課		水循環を包括的に管理する体制 コスト削減や運営効率の改善を図るために、上下水道の管理業務の統合を目指し、関係部署と協議を重ねている。	
					施策を検討中	水道部		水循環を包括的に管理する体制 コスト削減や運営効率の改善を図るために、上下水道の管理業務の統合を目指し、関係部署と協議を重ねている。	
					施策を検討中	生涯学習課		住民センターが併設されている公民館において、両機能の統合による窓口体制のスリム化に向け、生涯学習課と市民生活課で検討に着手している。	
2	会議体の統合	類似の目的を持つ庁内会議・外部有識者会議を統合し、意思決定の効率化と業務負担の軽減を図ります。	企画部ほか	一部達成	達成済み	企画政策課	R7.3.31	阿南市総合計画審議会と阿南市まち・ひと・しごと創生総合戦略懇談会をR6年度に統合済み	
					達成済み	都市政策課	R7.4.1	阿南市地域公共交通活性化協議会と阿南市地域公共交通会議を統合	
					施策を検討中	環境保全課	R8年度中	類似の目的を持つ「阿南市環境審議会」と「阿南市地球温暖化対策推進協議会」の統合に向け、関係する条例・規則等を整理中（条例の一部改正案を１２月定例会提案予定）	
3	職員数の最適化	今後の本市における人口推移を見据え、人員体制の更なる最適化を推進します。	企画部	施策実施中	継続的に施策を実施中	人事課	R10.4	職員数がR7.4.1 803人→R8.4.1 788人となり、数値目標であった800人未満を達成した。 今後は人口推移を見据え、職種ごとに退職者数を見込んだ上での新規採用者数の設定等、人員体制の最適化を推進していく。	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
4	会計年度任用職員の最適化	人員数、勤務形態及び配属について不断の見直しを行い、マンパワーの最適化を図ります。	企画部	施策実施中	達成済み	文化振興課	R8.4.1	管理運営体制を見直し ・休館日について （見直し前）月曜日、祝日、祝日の振替日及び年末年始 （見直し後）月曜日から木曜日及び年末年始 ※祝日、祝日の振替日は開館	施設開館日の変更により、会計年度職員の勤務日を縮減し人件費を削減した。 また、利用料を無料とし、観覧者数が増している。4月・5月の2か月分の観覧者数について前年と比較したところ、R7は50人、R8は155人（小学校団体の33人を含む）
					継続的に施策を実施中	こども保育課	R8.4.1	R8年度から、羽ノ浦くるみ保育所に調理配送の業務がある平島こどもセンターと150人定員規模の調理がある岩脇こどもセンターの二か所以外の会計年度職員（調理員）の勤務時間を8時30分から16時30分の7時間に短縮している。（R7までは8時30分から17時）	
					継続的に施策を実施中	人事課	R9年度の任用に向けて	事務員については、時期ごとの業務量変化に応じて、部課を超えて弾力的に配置を行っている。また、他の職種の一部について、関係課とともに勤務時間の見直しを実施。	
5	データ分析に基づく人員配置	各所属における業務量を客観的なデータにより分析し、より合理性の高い人員配置につなげます。	企画部	施策実施中	試験的(一部)に施策を実施中	人事課		人事面での業務量指標として時間外勤務データの分析を行う（昨年度の所属別・個人別の時間外勤務一覧データを作成済み）。その他システム上の客観データの活用も検討する。	
6	行政情報の共有による所属間連携の推進	統計情報等の行政情報の共有を通じ、業務の重複を避け、所属間の連携強化を図ります。	企画部	一部達成	継続的に施策を実施中	企画政策課		統計情報を集約した「阿南市統計書」を毎年作成し、庁内で共有している。また、ホームページにて公開している。	
7	職員採用試験制度の見直し	受験しやすい試験制度を構築するとともに、「経験者復帰採用」等の導入に向けた検討を行います。	企画部	施策実施中	継続的に施策を実施中	人事課		試験方法の見直しやUIJターン枠の新設等により、職務経験者枠の受験者数が、R6 17人→R7 32人に増加した。また今年度は行政実務経験者枠を新設した。今後も職員採用試験制度審議会での審議・御意見等を元に、次年度に向け、より受験しやすい試験制度設計を検討していく。	
8	専門職の計画的採用	組織の将来的なニーズを見据え、特定分野の専門知識を持つ人材を計画的に採用・育成します。	企画部	施策実施中	継続的に施策を実施中	文化振興課		R７年度から「上級行政事務（文化財）」における職員を募集 ・R７年度前期試験　申込者０人「採用者１人程度」 ・R８年度前期試験　申込者３人「採用者１人程度」	
					継続的に施策を実施中	人事課		前期、後期及び職務経験者枠において技術職員を募集するとともに、一般任期付職員を8/1付採用し、技師不足に対応している。	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
9	国・県等への戦略的な人材派遣・相互交流	複雑化・多様化する地域課題の解決を担う人材を育成するため、戦略的な人材派遣・相互交流を行います。	企画部	施策実施中	継続的に施策を実施中	人事課	継続実施	国、県、一般社団法人へ計４人を派遣し、スキルアップ、人脈形成等を図るとともに、引き続き国交省から１人、県教委から３人、徳島県警から１人(併任)を受け入れている。	
10	研修プログラムの充実	職員の視野拡大、地域特性に応じた政策立案能力の向上等を目指し、体系的な学習機会を創出します。	企画部	達成(見込みを含む)	達成済み	人事課		人材育成基本方針をR7年12月に改定。新規採用職員研修では、研修効果が高まるよう内容、実施方法を変更した。	
11	ハラスメント防止策の強化	職員が相談しやすい環境を整備するとともに、ハラスメント防止に向けた組織的な対応を行います。	企画部、総務部	達成(見込みを含む)	達成の見込み	人事課 総務課	R8.10	カスハラに関しては、R7年度、職員を対象としたアンケート調査を実施。その結果を受けて今年度、基本指針やマニュアル作成等を実施していく。	
					達成済み	総務課	R8.7	電話対応におけるトラブル防止及びカスタマーハラスメントの未然防止を図るため、R8年7月末までに本庁舎へ自動通話録音システムを導入する。 また、同システムの導入に合わせて、不当要求行為防止マニュアルの一部改正及びカスタマーハラスメント防止マニュアルの策定を行う。	
12	メンタルヘルス対策の強化	ストレスに対する予防的アプローチを強化し、安心して働き続けられる職場環境を整備します。	企画部	施策実施中	継続的に施策を実施中	人事課	R7年度から順次	現状分析のもと、既存事業（研修、ストレスチェック等）のブラッシュアップや新たな予防策を検討する。	
					継続的に施策を実施中	人事課	R8.4	新規採用職員の相談役として先輩職員を配置するメンター制度の導入により、安心して働き続けられる職場環境の実現に取り組む。	
13	職員提案制度の推進	現場からのボトムアップによる業務改善を推進し、風通しの良い職場環境の実現につなげます。	企画部	施策実施中	試験的(一部)に施策を実施中	企画政策課		職員提案制度を随時受付しており、職場改善や市民へのサービス向上を検討している。また、行革PT(若手職員)による提案を施策に反映している。	
14	時差出勤制度の活用促進	育児等に係る負担軽減、ワーク・ライフ・バランスの改善、通勤に伴う環境負荷の軽減等を図ります。	企画部	施策実施中	継続的に施策を実施中	人事課		R7年度、所属長へ実態調査を実施、今後、要領を制定し、本格導入予定。	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
15	テレワークの促進	場所に縛られない柔軟な働き方を通じ、働きやすさと災害時等における業務継続性の確保等を図ります。	企画部、危機管理部	施策実施中	試験的(一部)に施策を実施中	ＤＸ推進課	R11.3	【R７年度】 地方公共団体情報システム機構が提供する実証実験に参加し在宅勤務の実施に向けた検証を行っている。実施人数：３人、延べ日数：５日 【R８年度】 R７年度に引き続き、実証実験を利用して検証を続ける。	
					試験的(一部)に施策を実施中	人事課		これまでの実証実験を踏まえて、テレワーク時の勤務形態等を明確にした実施要領を定めるため、関係課との調整を図る。	
					試験的(一部)に施策を実施中	危機管理課		平時における働きやすさと災害時における業務継続性確保のため、公民館等において市役所庁舎内と同様に、庁内LAN環境（各課公開サーバー等）を使用できるよう回線は整備済み（コロナ対策）。 また、発災時に災害対策本部及び支部業務を公民館等の市役所庁舎外で行わなければならないことを想定し、阿南市総合防災訓練における訓練メニューの１つとして津波避難訓練の報告の集計をリモートワーク端末を使用して行った。	
16	ボランティア休暇制度の新設	職員の地域貢献を通じた自己実現、コミュニティ参加の機会を拡充し、資質の向上につなげます。	企画部	達成(見込みを含む)	達成済み	人事課	R8.1	職員が自発的に、かつ報酬を得ないで社会に貢献する活動を行う場合に利用できるボランティア休暇制度をR8年1月新設した。	
17	「ノー残業デー」の弾力的運用	「ノー残業デー」を全所属で実施し、各部署の実情に合わせて曜日等を調整しつつ、週１回以上の定時退勤を推進します。	企画部	検討中	施策を検討中	人事課	R9.4	時間外勤務命令の上限規制の見直しや振替制度と併せて、ノー残業デーの弾力的な運用を検討している。職員組合との意見交換を踏まえ、水曜日を基本としながら、所属の実情に応じて実施曜日を設定できる制度や、所属長による適切な運用管理について整理を進めている。	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
18	ＡＩの積極的活用	文書校正など定型的・反復的な事務の半自動化等を目指し、ＡＩ技術を積極的に活用します。	企画部	施策実施中	試験的(一部)に施策を実施中	企画政策課		【最新ＡIツールの試験・検証】 行革PTによる先進技術の試験運用を行った。既に導入済みのLogoChatにおける利活用策の検討を実施中。	最新ＡＩの動向を探りつつ、業務効率化に活用できないか行革ＰＴでＤＸ推進課と連携し積極的な検証を行っている。
					試験的(一部)に施策を実施中	ＤＸ推進課		【Ｒ７年度】 ・行革PTと連携し、生成AIの利活用について調査を実施 ・文章生成や企画立案等について活用中の「LoGoAIアシスタント操作研修」を実施。 初級編(５回）：20人　応用編（５回）：15人 【Ｒ８年度】 ・LoGoAIアシスタント操作研修を継続実施。	
					施策を検討中	保健センター		保健師、管理栄養士等の専門職による保健指導等へのＡＩ技術の導入により、業務時間の効率化等、職員の働き方改革の推進を図るのみでなく、健診受診率の向上や医療費の抑制等への派生効果が期待できることから検討を行う。	
					継続的に施策を実施中	商工戦略課		「阿南市中小企業支援ガイドブック」作成にＡＩを活用	
19	ふるさと納税の推進	魅力的な返礼品の開発や効果的なＰＲ等を通じ、寄附金収入を増やし、自主財源を確保します。	企画部	施策実施中	継続的に施策を実施中	商工戦略課	R9.3.31	寄附額（Ｒ６：867,996,000円／Ｒ７：932,937,600円）　64,941,600円増加 寄附件数（Ｒ６：51,656件／Ｒ７：52,039件）　383件増加 引き続き委託業者等の関係機関との連携を図りながら新たな返礼品の調査や寄附額増額に向けた取組を実施中	
20	外部資金の活用による特定財源の確保	国や民間の補助金・助成金を積極的に活用し、事業実施のための財源を確保します。	総務部	施策実施中	継続的に施策を実施中	財政課		予算編成方針等において、限られた財源による財政運営であることを認識してもらい、安易に一般財源のみによる予算要求などを禁じた上で、国や県その他一般財団法人等の補助制度の活用などを推進する。 また、ふるさと納税制度による「ふるさと阿南応援事業基金」の積極的活用に努めており、これらを通じて、資金の流動性の確保と収支改善といった現下の課題を一体的に解決していくこととしている。	
21	基金の一括運用	各種基金の一体的かつ効率的な運用を行い、業務の簡素化による職員の「働き方改革」も同時に推進します。	会計管理者ほか	達成(見込みを含む)	達成済み	会計課		「阿南市基金の一括運用及び債券の購入管理に関する要綱」をR７年４月１日から施行し、同年４月から基金の一括運用を開始している。 　一括運用の開始により各種基金においては効率的な運用を行い、現金にも流動性ができた。また、基金所管課においては、基金ごとの管理事務が集約されたため、事務の簡素化が図られた。	阿南市基金運用に関する第三者調査委員会からの提言を受け、基金運用方針の策定主体を会計課から財政課へ移管し、財政課及び会計課の役割をより明確化するため、「阿南市基金の一括運用及び債券の購入管理に関する要綱」の関係部分を改正し、令和8年4月１日から施行している。

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
22	特定目的基金の活用	財政運営上における柔軟性の向上を通じ、財源の効率的な活用と市民サービスの向上につなげます。	総務部ほか	施策実施中	継続的に施策を実施中	財政課		財政運営の柔軟性を高め、財源の効率的な活用と市民サービスの充実につなげてきた。 具体的には、各基金条例の見直しを行い、取崩しを可能とし必要な事業への充当を可能としてきたところであり、今後も多様化する市民ニーズに応えるため、基金現金残高の状況も踏まえつつ有効に活用していく。	
					施策を検討中	スポーツ振興課	R8.3.31	R８年３月に、所管する基金の取崩し型への見直し及び用途の拡大について、地元協議会と協議の結果運用を見送った。	
					継続的に施策を実施中	商工戦略課	R9.3.31	ふるさと阿南応援事業基金の適正かつ積極的な活用 （Ｒ６取崩：105,872,730円／Ｒ７取崩：319,810,191円）213,937,461円増加 Ｒ８も各課に積極的に活用するよう周知	
23	収入未済金の徴収強化	滞納市税や使用料等の収納率を高め、財源の確保と受益者負担の適正化を図ります。	総務部、保健福祉部、建設部ほか	施策実施中	継続的に施策を実施中	介護保険課	R9.3	介護保険課員全員が2人1組となり、介護保険料未納者の自宅を訪問し徴収活動を行い、未納状況や介護保険制度の重要性について丁寧に説明するとともに、納付に関する相談対応を行うなど、未納者への理解促進と納付率向上に努めている。R6年度から実施 納付率　R5　91.31%,R6　93.05%, 　　R7　92.81%	
					継続的に施策を実施中	地域共生推進課		養護老人ホーム入所者負担金未納者に対し、毎年督促状及び催告状を送付している。また、未納者に対し、納付の相談や分納等について説明することにより、収納率の向上に努めている。 収納率　R6年度末97.89%→R7年度末98.93%	
					継続的に施策を実施中	住宅課		保証人にも督促状を送付、弁護士と連携し訴訟・明渡を実施（継続）	
					継続的に施策を実施中	税務課		徴収困難事案について、徳島滞納整理機構及び県の徴税吏員に徴収権を移管し収入未済額の縮減に努めている。 また、R8年度からは県税局との連携をさらに強化する為、合同徴収の実施のための研修に参加予定。	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
					継続的に施策を実施中	保険年金課		後期高齢者医療保険料についてR7年11月下旬から12月中旬にかけて税務課と合同で訪宅徴収に取り組んだ。 収納率　R６年度（現年度）99.71%　R７年度（現年度）99.52%	
					継続的に施策を実施中	こども保育課		保育料の未納者に対し、電話による催促や折衝、分納誓約による分割納付など、収入未済金の減少に努めた。 R４年１０月からの保育料完全無償化に付随する世代間の保育料納付に対する不満感もあるが、その解消を図り、納付につなげていく。	
					継続的に施策を実施中	水道課		水道事業では、行財政改革の一環として、平成24年10月より料金収納等業務を民間事業者へ委託している。この取り組みにより、民間事業者のノウハウを活用した業務効率化とサービス向上を実現し、特に水道料金の収納率は、委託前の約97%から近年では約99.5%へと向上・維持している。R７年度の収納率は、99.48%であった。	
24	使用料・手数料の適正化	施設使用料やサービスの手数料を適正な水準に見直し、受益者負担の適正化を図ります。	企画部、都市整備部ほか	検討中	施策を検討中	企画政策課		使用料を徴する関係課に、現在時点の適正価格把握について調査を行い、各施設等がもつ個別事情等の把握を行った。	
					施策を検討中	財政課		昨年度より、使用料・手数料などの受益者負担の適正化を図る観点から、財政課において一定の条件を付与した見直し案を試算し、歳入予算への影響等をまとめた資料を推進担当部局へ提供している。 本年4月にも同様の資料を提供しており、引き続き適正な使用料等の在り方について検討を進めている。	
					施策を検討中	環境保全課	R10年度以降	持続可能な施設運営の観点から管理コストの必要性と使用料を含めた受益者負担のあり方について協議を開始した。	
					施策を検討中	環境管理課		一般廃棄物の処理手数料（し尿及びごみ処理手数料）の改定について検討中である。	
					施策を検討中	下水道課	R10.5.1以降に確定される使用料から	R7年4月より、公共下水道として事業転換した春日野地区の使用料について、公営企業として持続的な経営基盤を確保する観点から、R10年度より、富岡地区と同様の使用料の水準に引き上げる予定。	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
					施策を検討中	水道課		水道料金は平成29年度の改定（値上げ）以降、見直しを行っていない。R５年１月に策定した「阿南市水道事業経営戦略」によれば、R13年度までは黒字経営を予測しており、R７年度決算においても純利益を計上している。 しかしながら、人件費や物価高騰の影響により、投資的経費は増大傾向にあり、R７年度に契約し、現在取り組んでいる「AI管路劣化診断、施設更新計画及びアセットマネジメント計画策定業務」の結果を踏まえ、本年度より３カ年計画で現行の水道ビジョンと経営戦略を見直し、将来的な料金改定の検討を進める予定。	
					施策を検討中	スポーツ振興課		各施設における利用者数、稼働率、使用料収入及び維持管理経費等の基礎データを整理するとともに、利用者一人当たりの経費負担割合を算出する。 　これらの結果を踏まえ、施設の特性や利用実態に配慮しつつ、受益者負担と市民負担の適正な均衡が図られるよう、使用料の改定方針を取りまとめる。 改定に当たっては、利用者への急激な負担増とならないよう、改定幅や実施時期、経過措置等についても併せて検討し、関係団体との協議を経た上で、関係条例の改正に向けた手続きを進める。	
					施策を検討中	科学センター		科学センターでは、オープン以来、約30年ほど経過し、その間、夜間の天体観望会や、会議室使用料はほぼ据え置きとなっており、物価の等など考慮すると、使用料の改定を実施すべきと考える。また、プラネタリウムの使用料も同様に「日亜プラネタリウム」に変更するなど、使用料変更のタイミングであると考えている。また、他施設の例も参考にしながら、数年後をめどにネーミングライツの導入についても研究を行う。	
25	軽自動車税の納期の見直し	納期を見直すことで、納税者の利便性の向上と収納率の向上につなげます。	総務部	達成(見込みを含む)	達成済み	税務課	R7.4.21	賦課期日4月1日の軽自動車税について、R7年度から納期限を4月30日から5月31日に変更する条例改正を行った。 これにより軽自動車の取得・廃車等の状況を確認する期間を十分確保し、より適正な課税を行うとともに、納税者の利便性向上が図られている。	
26	人件費の見直し	職員数の最適化に伴い、事務事業の在り方の検討、ＤＸによる効率化等の取組を通じ、人件費の見直しを図ります。	企画部	施策実施中	継続的に施策を実施中			3:職員数の最適化、 4:会計年度任用職員の最適化、 29:事務事業の定期的な見直し 等を通じ人件費の見直しを図る。	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
27	下水道事業の一体的運営の検討	各種下水道事業を集約し、業務の効率化と管理コストの削減を図ることについて検討します。	市民部、産業部、都市整備部	検討中	施策を検討中	農地整備課 下水道課 環境保全課	未定（環境保全課）	下水道事業を効率的かつ効果的に推進していくため、下水道事業を集約することについて、引き続き関係課（下水道課、環境保全課）で協議を継続していく。	
28	市単独補助金の見直し	補助金の必要性や効果を検証し、不要な補助金の廃止・縮小、他の補助金との統合化につなげます。	企画部ほか	施策実施中	継続的に施策を実施中	企画政策課		わがまち創生事業で地域活動を支援する補助金・交付金のあり方を検討。わがまち予算交付金とふるさと活性21活動補助金の制度を一体化した。	令和8年度においても5件のモデル事業を実施予定。
					継続的に施策を実施中	商工戦略課		那賀川社会福祉会館使用者協議会活動事業補助金廃止　(820,000円削減) 輝け阿南！新規創業促進補助金見直し　※再編	
29	事務事業の定期的な見直し	定期的に事務事業の必要性や効果を評価し、不要な事業を廃止又は縮小します。	企画部ほか	施策実施中	施策を検討中	企画政策課		事務事業の見直しを検討する夏季政策会議を実施予定。	
					継続的に施策を実施中	住宅課		住宅購入補助の削減、リフォーム補助を縮小、耐震補助を増（継続）	
					継続的に施策を実施中	図書館	令和12年度	令和12年度に供用開始を予定している阿南中央図書館（仮称）は、基幹業務を直営とした上で、カウンター業務等の民間委託などを検討する。	
					継続的に施策を実施中	選挙管理委員会事務局		人口減が進む中、将来を見据え、安定した投票事務の運営を検討するとともに、投票所再編にむけたWGを実施　等	
					達成済み	税務課		納税相談や納付機会の確保を目的として「延長窓口」を実施してきたが、利用者数が低迷する中、一定の利便性を維持しつつ、職員の働き方改革を推進するため、R8年4月から実施方法を見直すこととした。具体的には、毎月第3水曜日の2時間延長を廃止するとともに、毎月最終日曜日の開設時間を終日から午前9時から正午までに短縮することとした。	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
30	内部管理経費の削減	庁内の消耗品費や光熱水費などの経費を見直し、支出の削減につなげます。	企画部、総務部	一部達成	施策を検討中	生活環境課		R８年度から、ごみ収集業務の効率化及びコスト削減を主な目的として、粗大ごみ収集受付システムの構築を進めており、Ｒ１０年度からの運用を目指して準備に取り組んでおります。ごみ収集業務の民間委託について、効率的な業務運営を目標とし、コスト削減並びに適正な人員配置を意識した業務改善の観点から、業務の一部を民間委託することも検討している。	
					継続的に施策を実施中	総務課		公用車については、燃費性能が低下した古い車両を、電気自動車やハイブリッド車へ順次更新しており、燃料費や修繕費の節減を図っている。R8年度7月時点、庁内自動車109台中13台(11.9%)。	消防本部及び健康づくりセンターに庁内の電気自動車を各1台所管替えした。新日本電工からハイブリッド車１台の寄付があった。電気自動車1台をバッテリーの劣化により廃車した。
					達成済み	商工戦略課		那賀川社会福祉会館の早期閉館（R8.3.31）　（Ｒ７実績12,131,801円の削減）	
31	保険給付の適正化	不正受給や重複給付等に係るチェック体制を強化し、各種保険事業の持続可能性を高めます。	保健福祉部	施策実施中	継続的に施策を実施中	介護保険課		毎月の運用を通じて不正受給や重複給付などに関するチェック体制を強化し、介護保険事業の持続可能性を確保する取り組みを進める。 さらに、本取り組みは「第9期阿南市介護保険事業計画」において、「介護給付適正化」として位置付けられており、具体的な対応として、「要介護認定の適正化」「ケアプラン点検」「縦覧点検・医療情報との突合」などを着実かつ適切に実施し、介護保険運営の質向上と公平性確保を図る。	
					継続的に施策を実施中	保険年金課		国保の資格の取得喪失の勧奨通知、レセプト過誤処理、県国保連合会からのジェネリック薬品との差額通知、重複・多剤服薬情報のお知らせ通知を行い保険給付の適正化に努めた。	
32	特定健診の受診率の向上	早期発見・早期治療を促進することで、将来的な医療費の抑制につなげます。	保健福祉部	施策実施中	継続的に施策を実施中	保険年金課		国民健康保険事業における特定健診について、R６年度には会計年度任用職員の保健師を雇用し特定健診未受診者への訪問を実施。また、集団検診日の日程を増やしたことなどにより、計画を上回る実績を残すことができた。 R７年度も同取組を実施したが、実績としては対前年度減の見込み。R８年度も引き続き向上にむけた取り組みを実施する。R６年度　計画41.1%　実績41.6% R７年度　計画42.1%　実績(見込)39.2%	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
33	介護予防施策の強化	フレイル予防と重度化防止に資する施策を強化し、高齢化の進行に伴う介護給付の増加を抑制します。	保健福祉部	施策実施中	継続的に施策を実施中	地域共生推進課		これまでのいきいき100歳体操に加え生活動作や歌謡曲を用いた新しい介護予防のDVD（うきうき予防体操）を作成し、Youtubeで公開するなど、活動の継続・活性化に努めている。	
34	認知症施策の強化	認知症の人や家族を地域で支える仕組みの構築等を通じ、将来の社会的コストを抑制します。	保健福祉部	施策実施中	継続的に施策を実施中	地域共生推進課		これまでチームオレンジの活動としてオレンジカフェの取組は必須項目としていたが、チームオレンジとオレンジカフェを別の活動として切り離すことで、いずれの活動のみを行いたい団体のニーズに応え、活動団体の増加に努めている。 R6：５団体,R7.1.1　９団体, R8.6.1　１２団体	
35	高齢者向け生活支援サービスの充実	高齢者の在宅生活を支援するサービスを充実させ、施設入所等に係る介護給付費を抑制します。	保健福祉部	施策実施中	継続的に施策を実施中	地域共生推進課		ご近所ドライブパートナー事業について、R7年度より新たに新野地区において開始し、サービスの充実に努めており、加茂谷地区でも地区内の全てのエリアでの利用を可能としたことから、利用者数・回数ともに増加傾向にある。	
36	包括的な支援体制の構築	包括的な支援体制を構築し、地域共生社会の実現につなげる	保健福祉部	施策実施中	継続的に施策を実施中	地域共生推進課		複雑化・複合化した支援ニーズに対応できるよう、阿南市地域まるごと支援会議を実施する等により、支援体制を整備している。R7 延べ会議実施件数95件	
37	「ひきこもり」支援の強化	対象者の社会復帰を促進し、働き手の確保と福祉コストの軽減を同時に図ります。	保健福祉部	施策実施中	継続的に施策を実施中	地域共生推進課		R7年度から毎月1回ひまわり会館にてひきこもり当事者会・家族会『ファミリーつむつむ』を実施している。 R8年度は、新たに阿南市社会福祉協議会へ「ひきこもりサポート事業」を業務委託し、相談受付から社会参加まで一貫した支援体制を整備	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
38	廃校施設の利活用	学校再編に伴い生じる廃校施設について、ニーズに応じた再利用を促進し、地域活性化を図ります。	企画部、建設部、教育部	検討中	施策を検討中	教育総務課		廃校施設の利活用 　今後、学校再編の進捗により、閉校する施設の増加が見込まれるなか、施設の利活用を検討するにあたっては、 ①地域の方の考えや思いを把握（学校施設が地域に根ざした公共施設であることを踏まえ）、②施設の老朽化等の状況から、利活用の条件（修繕・改修コスト、維持管理コストなど）の把握、③サウンディング等による利活用における施設の可能性の把握が必要となる。 ①②③を把握のもと、民間提案などの公共として行うべきプロセスを経て、施設ごとに利活用の方針を市として決定（市長の諮問を答申する機関で）する必要があると考える。（※今後、公共施設マネジメント室や企画政策課等と協議） 担当課においては、施設ごとに①②③の整理を進める。	
					施策を検討中	公共建築課		具体的事業の実践に向け、サウンディング・公募等を目的としたプロジェクトチームでの協議、ワーキンググループによる具体的検討を進めている。	
39	未利用不動産の売却促進	民間ノウハウ等を活用し、売却を促進することで、歳入確保及び地域資源の最適化を図ります。	企画部、建設部	一部達成	継続的に施策を実施中	こども保育課		「休所施設等の計画的な除却」について、老朽化が著しく活用の見通しの立たない保育施設は、中林・小野・椿・椿泊・伊島・旧橘・すみれの７ヶ所である。羽ノ浦さくら保育所に関しては、R７年６月末をもって除却が完了した。羽ノ浦すみれ保育所に関しては、R８年度に除却予定である。今後は公共施設利活用ＰＴ等で話し合いを重ね、計画的に除却、売却を進めていく。	
					継続的に施策を実施中	公共建築課	R9.3.31	R８年４月に徳島県宅建協会阿南・海部支部と「阿南市公有財産売却事務包括民間委託契約」を締結し、３０物件につき、事業者らに現地調査を依頼している（９月末期限）。調査結果に基づき、宅建事業者による買手捜索を伴う公売又は貸付を進める。	
					施策を検討中	農林水産課		橘造船所跡地の売却について、地元や、民間業者の意向を確認しながら進める。	
					達成済み	住宅課	R8.1.26	市営住宅跡地（羽ノ浦町岩脇）をR７年度中に売却	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
40	未利用不動産の貸付促進	地域のニーズに応じた貸付を行うことで、資産の有効活用と地域コミュニティの活性化を図ります。	企画部、建設部	一部達成	継続的に施策を実施中	公共建築課	R9.3.31	R８年４月に徳島県宅建協会阿南・海部支部と「阿南市公有財産売却事務包括民間委託契約」を締結し、３０物件につき、事業者らに現地調査を依頼している（９月末期限）。調査結果に基づき、宅建事業者による買手捜索を伴う公売又は貸付を進める。	
					達成済み	住宅課	R8.3.25	市営住宅の募集を停止している部屋を社会福祉法人に貸し出しし、地域課題の解消に資する施策実施	
41	人口規模に応じた公共施設の再編・最適化	地域の人口動態に基づき、公共施設の配置や機能を見直し、持続可能なサービス提供を目指します。	保健福祉部、建設部、教育部ほか	施策実施中	継続的に施策を実施中	公共建築課	R9.3.31	・各エリアにおける公共施設の再編・統廃合について具体的検討 ・公共施設再編に関する各種調整 ・阿南市公共施設等総合管理計画及び阿南市建物系公共施設個別施設計画の改訂	
					施策を検討中	土木課		・市道関係 開発道路の編入等で管理対象施設は増加傾向にあり、管理費削減の工夫が必要。市道橋については、社会経済情勢や利用状況等を踏まえて、今後は集約化・撤去等による総合的な維持管理費の縮減についても検討が必要である。 ・阿南駅自由通路 阿南駅利用者にとって利便性や安全性向上のための維持管理費のほか、老朽化している施設の修繕費などが毎年必要。修繕・改修計画の検討を行っている。 ・その他の施設 各排水機場については、点検結果を踏まえた施設の修繕・改修計画の検討を進めている。	
					継続的に施策を実施中	教育総務課		（小・中学校再編） 【現状】 R６年度末　椿町中学校再編 ⇒（阿南第二中学校） R７年度末　椿泊小学校再編 ⇒（橘小学校※経過措置：椿小学校） R８年度末　加茂谷中学校再編 ⇒（阿南第一中学校） 新野東小学校再編 ⇒（新野小学校）	
					施策を検討中	企画政策課		課の所管施設(集会所)については地元管理であるため、管理経費などはないが、耐用年数経過後は除却等を検討する。	

No	重点項目・内容	推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
				達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
				継続的に施策を実施中	こども保育課	前期　R7～R11 中期　R12～R16 後期　R17～R21	市全域を対象にR７年度から５年ごとを前期・中期・後期の全１５年間において、公立幼稚園、保育所及び認定こども園の２３施設を６施設の認定こども園へ集約する計画としている。R７年度から阿南中学校エリアの富岡地区、阿南第一中学校エリアの宝田・長生地区の整備計画を進めている。 阿南中学校エリアにおいて民間事業者が決定し、整備が進んでいる。	
				継続的に施策を実施中	生涯学習課		ふるさと館の管理業務の委託先を、施設の一角を借用し業務を行っている団体に変更した。業務の傍ら施設管理を行うことで効率的な運営を実現している。R7年度委託料予算額２４３万円に対しR８年度委託料予算額９７万円で差額１４６万円の削減効果が生まれている。	
				施策を検討中	人権教育課		R７年度、大京原教育集会所と人権・男女共同参画課が所管する大京原会館との統合・集約について地元要望・意見を所長・運営委員長から聴取し、統合・集約の検討を行った。地元の理解は得られたが、耐震改修の補助金活用において検討した結果、統合・集約は未実施となった。	
				継続的に施策を実施中	環境管理課	R8 解体設計業務 R9～R10 解体工事予定	阿南市クリーンセンターの解体について、R８年度に解体設計業務を行い、R９年度からR１０年度にかけて施工予定である。跡地利用については、地域の協議会役員との協議や庁内協議を経て、計画を決定する予定である。	
				試験的(一部)に施策を実施中	企画政策課		全所属に対し、所管施設のあり方検討を促すため、検討シート作成を依頼。将来的に除却を検討する施設や用途等が重複する施設の把握に努めた。(R7年度)	
				継続的に施策を実施中	学校給食課		学校給食センター（第一学校給食センター及び南部学校給食センター） 学校再編の進展や施設の老朽化を踏まえ、将来的な学校給食センターのあり方について検討を進める。 施設の統廃合や機能集約の可能性を含め、効率的かつ持続可能な給食提供体制の構築に向けた検討を行う。	
				継続的に施策を実施中	図書館		阿南中央図書館（仮称）開館（R１２年度予定）に合わせ、那賀川図書館、羽ノ浦図書館の運営見直しを予定している。【R９～１０年度検討】	

No	重点項目・内容	推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
				達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
				継続的に施策を実施中	観光交流課		市の観光振興業務及び観光案内所・物産館の管理運営業務について、市直営方式から一般社団法人阿南市観光協会へ業務を委託し、効率的で効果的な管理運営を行っている。	
				施策を検討中	こども支援課		琴江寮：施設老朽化等により、平成21年10月1日から休寮している。富岡保育所の２階の施設であるため、単独での対応はできず、保育施設の施設整備に併せての除却が適当と考えている。	
				施策を検討中	こども支援課		羽ノ浦こばと保育所（旧地域子育て支援センターおひさまひろば）：施設の老朽化のため、現在、未利用であることから建物除却の上、売却か、建物現存のまま売却か、いずれにしても、売却処分に向けた検討を進める予定。	
				施策を検討中	市民生活課	検討中	集会所１施設、公会堂６施設の除却の検討中。 しらさぎ集会所については、R8.8月に除却工事完了予定。	
				施策を検討中	市民生活課	検討中	那賀川支所の那賀川町複合施設への移転計画	
				施策を検討中	住宅課		・市営住宅の運営 入居者からの苦情や要望等の対応に職員が夜間休日も対応。 包括管理の導入を検討していたが、Ｒ８年度からの導入は初期投資が多く断念したが、今後も実装に向けての検討が必要。 ・市営住宅跡地の管理 他課所管施設の除草ゴミと合わせての収集を検討中	
				施策を検討中	住宅課		・市営住宅の統廃合 今年度、長寿命化計画の見直しを予定 入居者減、大規模修繕を見据えた管理物件の削減を検討	
				継続的に施策を実施中	生涯学習課		公民館へのスマートロックの導入により、夜間・休日における施設管理の外部委託が不要となった。R7年度委託料予算額９７１万円に対しR8年度スマートロックシステム利用料予算額６０万円で差額９１１万円の削減効果が生まれている。	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
					継続的に施策を実施中	商工戦略課		①那賀川社会福祉会館、栖竜荘、那賀川支所、那賀川老人いこいの家、那賀川公民館、那賀川公民館平島分館の集約化により 総床約4,700㎡の削減（約6,700㎡→約2,000㎡）見込み	
					施策を検討中	水道課		水道施設においては、Ｒ５年度に「羽ノ浦・那賀川地区施設再編整備計画」を策定し、両地区の水道施設間に連絡管を設置することでリダンダンシー（冗長性）を確保し、将来的には水需要に応じた施設の統廃合を進めることとしている。 これらの計画に進捗はないが、Ｒ７年度に契約し、現在進行中の「AI管路劣化診断、施設更新計画及びアセットマネジメント計画策定業務」において、水道施設全体の現状を把握し、その上で、将来的な投資・財政計画を見据え、優先順位を定めて施設の整備を図る。	
					達成済み	スポーツ振興課	R8.4.1	阿南市武道館については、平日昼間の利用が比較的少ないことから、利用実態に応じて管理人の配置時間を見直している。 Ｒ７年度は、金曜日、土曜日、日曜日及び祝日は午前９時から午後１０時まで管理人を配置しているが、火曜日から木曜日は午後５時から午後１０時までの配置としている。なお、月曜日は休館日である。 Ｒ８年度からは、金曜日についても午前中の管理人配置を行わず、午後から夜間にかけての管理体制としている。 この見直しは、開館時間を縮小するものではなく、平日昼間に利用希望があった場合はスポーツ振興課職員が対応することとしており、利用者の利便性を確保しながら、管理委託経費の抑制を図っている。	
					施策を検討中	選挙管理委員会事務局		選挙投票所について、各地区ワーキンググループを立ち上げ、統合等を検討している。	
					継続的に施策を実施中	文化振興課		Ｒ８年度から、阿波公方・民俗資料館について管理運営体制を見直し、休館日の変更※と、観覧料の無料化を実施しており、参考として4月・5月の2か月分の観覧者数について前年と比較したところ、R7は50人、R8は155人（小学校団体の33人を含む）となり、見直しの効果は顕著に出ている。 ※　（見直し前）月曜日、祝日、祝日の振替日及び年末年始 （見直し後）月曜日から木曜日及び年末年始（祝日、祝日の振替日は開館）	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
					達成済み	保険年金課		保険年金課所管の国保直営診療所　椿診療所はR８年３月３１日に廃止。 加茂谷診療所及び伊島診療所について、現在見直しの予定は無いが、将来的な運営のあり方については検討すべきと考えている。	
					試験的(一部)に施策を実施中	環境保全課		西春日野及び豊香野コミュニティプラントの運転管理業務については５月より民間へ一部委託を導入している。今後、委託範囲の拡大に向け、現在、実施内容や実施時期等を検討中。	
					達成の見込み	市民生活課	R8.8月除却工事完了予定	しらさぎ集会所の除却中 R8.7.8　中間検査実施 R8.8月　除却完了予定 除却後については売却に向けて検討を行う	
					施策を検討中	商工戦略課		人口規模に応じた公共施設の再編：共同作業場（９箇所のうち６箇所）の廃止について検討	
					施策を検討中	地域共生推進課		公共施設マネジメント室の調査に合わせ施設管理のあり方について検討を行っている。	
42	公共施設の包括管理	複数の公共施設の管理業務を一括委託することで、効率的な運営とコスト削減、施設の長寿命化につなげます。	建設部、水道部ほか	検討中	施策を検討中	公共建築課	R9.3.31	本市における公共施設の包括管理導入に向け各種課題等を調査研究中。	
					施策を検討中	水道課		管路を除く水源地や配水池などの施設の機械・電気設備について、運転、保守・点検、修繕を含む業務を包括的に民間事業者へ委託する方針であり、R９年度からの実施に向け、現在、発注準備を進めている。 この取り組みは、専門知識を有する職員の不足により、安全・安心な水道サービスの維持が困難となる中、民間事業者が持つ専門的知識やノウハウを最大限に活用することで、事業の持続性と災害対応力の強化を図ることを目的としている。	
					継続的に施策を実施中	地域共生推進課		那賀川地区複合型交流拠点施設の計画に合わせ、現在の老人いこいの家、栖竜荘、ふれあいセンター等の使用・管理について検討を開始し、今後の使用方法・使用施設への振替も協議・検討をしている。	
					継続的に施策を実施中	介護保険課	R7.4	伊島町高齢者ふれあいセンターについては、診療所を兼ねていること、大規模改修が必要なほど老朽化がみられないことから、現状維持とする。	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
					施策を検討中	住宅課		包括管理業務の導入に向けた調査検討を実施（継続）	
43	指定管理者制度の導入拡大	スポーツ施設を始め、施設管理への民間活力導入を拡大し、サービスの向上と効率的な管理を図ります。	企画部ほか	施策実施中	継続的に施策を実施中	企画政策課		指定管理者制度運用ガイドライン、賃金・物価スライド制の手引き作成に着手。	
					施策を検討中	住宅課		市営住宅管理の指定管理者制度の導入検討（継続）	
44	公共施設の開館時間の見直し	利用者のニーズを的確に反映した開館時間となるよう見直しを行います。	教育部ほか	一部達成	施策を検討中	企画政策課		【行革PT関係】窓口受付時間の短縮を検討する提案を行う。老環境改善や時間外勤務時間の縮減を目指す。本庁業務と出先機関についても検討する。	
					施策を検討中	スポーツ振興課		公共施設の開館時間の見直し 　阿南市Ｂ＆Ｇ海洋センター体育館及び阿南市那賀川Ｂ＆Ｇ海洋センター体育館については、現在、午前９時から午後１０時までの施設管理業務をシルバー人材センターに委託している。 　両施設とも、平日の午前中を中心に利用が少ない時間帯が見受けられることから、今後、曜日別・時間帯別の利用状況を整理し、管理人の配置時間を見直すことにより、管理経費の削減が可能であるかどうかの検討を進める。 　開館時間や配置時間を一律に短縮するのではなく、施設ごとの利用実態、利用者への影響、安全管理、緊急時の対応及び管理経費の削減効果等を総合的に勘案し、適切な管理体制を検討する。 　今後は、利用実績等の分析結果に基づき、利用の少ない曜日及び時間帯を特定した上で、開館時間の短縮、管理人の配置時間の縮小、予約がある場合のみ開館する運用等、複数の見直し案を作成する。 　その後、必要に応じて試行的な運用を実施し、利用者への影響及び経費削減効果を検証した上で見直しを進めていく。	
					施策を検討中	人権教育課		識字学級等において地元のニーズを反映し開館時間を調整 勤務時間の振替で対応	
					達成済み	文化振興課	R8.4.1	阿波・公方民俗資料館 管理運営体制を見直し ・休館日について （見直し前）月曜日、祝日、祝日の振替日及び年末年始 （見直し後）月曜日から木曜日及び年末年始 　※祝日、祝日の振替日は開館	施設開館日の変更により、施設管理委託業務（シルバー人材センター）にかかる経費を削減した。

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
					達成済み	保健センター	R8.4.1	健康交流センターについて、利用実態に見合った開設日に変更（短縮）を行った。 ＜火・木を閉館し、月・水・金のみ開館に変更、開館時間は13:00～19:00で変更なし＞	
45	阿南中央図書館（仮称）の新設	多様な利用に対応する図書館施設を新設し、公共サービスの効率化と利用促進を図ります。	建設部、教育部ほか	達成(見込みを含む)	達成の見込み	公共建築課 図書館	R7　基本設計 R8　実施設計 R9･10･11工事	【４５　阿南中央図書館（仮称）の新設】　達成：R１２年度 　基本設計を終え、現在、実施設計中。R９年度当初予算に市民会館除却工事及び阿南中央図書館（仮称）建設工事費用を計上予定	
46	那賀川町複合施設の整備	周辺の行政機能を複合させた施設とすることで、利用者の利便性向上と運営経費の削減を図ります。	産業部、建設部ほか	施策実施中	継続的に施策を実施中	商工戦略課	R7　基本設計 R8　実施設計	那賀川町複合施設整備基本構想を基に、基本設計・実施設計を発注した。（債務負担） 現在は基本設計の取りまとめをし、関係部署と協議を重ねながら、実施設計を進めている。 実施設計は、R８年度内に完了予定である。	
					達成の見込み	公共建築課	R7　基本設計 R8　実施設計 R9･10　工事	基本設計実施中、R8年度内に実施設計を完了予定	
					施策を検討中	市民生活課	検討中	那賀川支所の那賀川町複合施設への移転計画	
47	体育館への空調設備の導入	小中学校の体育館に空調設備を導入し、熱中症の予防など教育環境の改善と避難所機能の向上を同時に実現します。	教育部	施策実施中	継続的に施策を実施中	教育総務課	R15年度	小学校屋内運動場空調整備事業 　R８年度、中野島小学校を含む４校について、空調設置工事及び屋根カバー工法による断熱改修工事を実施する。また、R９年度工事を行う小学校を選定し、実施設計を進めていく。 　R８年度空調設置及び屋根改修工事予算額 　　328,000千円 　財源　環境改善交付金空調設備整備事業 （ＥＨＰ：電気ヒートポンプ）（算定割合1/2）	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
48	ＥＳＣＯ事業の導入促進	公民連携により、公共施設のエネルギー効率の改善に係る初期投資及び運営コストを削減します。	市民部、建設部	施策実施中	継続的に施策を実施中	公共建築課		公共施設の省エネ化・ＬＥＤ化を推進（市内中学校及びこどもセンター等施設）	
					継続的に施策を実施中	環境保全課	R8年度中	施設所管課及び公共建築課と連携しながら公共施設の省エネ化・LED化を推進。（中学校、平島こどもセンター、今津こどもセンター、橘こどもセンター、新野こどもセンター、那賀川スポーツセンター、消防本部、消防署西出張所、クリーンピュア、環境管理事務所、商工業振興センター、阿南社会福祉会館、葬斎場）	
					継続的に施策を実施中	こども保育課		阿南市平島こどもセンターほか１１施設（こども保育課所管は４施設）のＬＥＤ化と平島こどもセンター、今津こどもセンターの空調更新。 Ｒ８年度・９年度で実施予定。 Ｒ８年４月より事業者募集、７月のプレゼンテーションで事業者が決定する予定。	
					継続的に施策を実施中	教育総務課		小学校２１校ＬＥＤ化事業 Ｒ７年１２月に本契約を締結し、卒業式までに体育館の照明ＬＥＤ化を行った。春休みから校舎の照明ＬＥＤ化を実施しており、Ｒ８年８月末までに完了予定である。ＬＥＤ照明への改修工事完了後、Ｒ１１年３月まで維持管理業務を行う予定としている。 〇改修工事等サービス　Ｒ７年度　繰越　　242,924千円　脱炭素債　９０％充当 維持管理等サービス　Ｒ８年度～Ｒ１０年度　債務負担　990千円／年	
					継続的に施策を実施中	教育総務課		中学校９校ＬＥＤ化事業 Ｒ８年４月より、市ホームページにおいてプロポーザル募集要項を公表し、事業者を募集している。７月初旬のプレゼンテーションにて事業者決定後、協定を締結し、詳細設計を経て１２月に本契約締結予定である。ＬＥＤ照明への改修工事をＲ９年８月末までに完了し、Ｒ１２年３月まで維持管理業務を行う予定としている。 〇改修工事等サービス　Ｒ８年度・Ｒ９年度　債務負担226,800千円　（うちＲ８年度　113,400千円・Ｒ９年度113,400千円） 脱炭素債　９０％充当 維持管理等サービス　Ｒ９年度～Ｒ１１年度　債務負担　470千円／年	
					施策を検討中	保健センター		ひまわり会館におけるＥＳＣＯ事業（蛍光灯照明器具のＬＥＤ化）導入の検討を行う。	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
					継続的に施策を実施中	生涯学習課		ＥＳＣＯ事業の導入促進 ESCO事業を見能林及び福井公民館に導入し、空調設備の更新及び照明設備のLED化を行い、エネルギー効率の改善を図っている。R8年度は運営コスト削減の効果を検証する。	
					継続的に施策を実施中	商工戦略課		ＥＳＣＯ事業の導入促進 商工業振興センター、阿南社会福祉会館（Ｒ８実施） 勤労女性センター（Ｒ９以降）	
49	マイナンバーカードの活用促進	各種手続の簡素化・効率化を図り、市民の利便性の向上と行政コストの削減を実現します。	企画部ほか	検討中	施策を検討中	ＤＸ推進課	R11.3	【R７年度】 市民生活課において普及啓発を行い、住民の利便性向上のため利活用の方法を検討した。 【R８年度】 引き続き普及啓発を行い、今後は、導入を検討している「書かないワンストップ窓口」での利用等、カードを利活用できる場面を拡大し、利便性向上に繋げたい。	
50	オンラインによる手続の拡大	来庁不要の手続を増やすことで、市民の利便性の向上と行政の業務効率化を同時に達成します。	企画部ほか	一部達成	達成の見込み	ＤＸ推進課	R11.3	【R７年度】電子申請サービス、マイナポータル、LINEを利用してオンライン申請手続の拡大を進めており、Ｒ７年度末時点で76件の手続が利用可能となっている。 【R８年度】窓口サービス改善委員会作業部会においてオンライン化できる手続を洗い出し、マイナンバーカード受取予約や子育て関連での手続フォームを作成中。	
					継続的に施策を実施中	保険年金課		電子申請について国保、国年、こども医療に続き、Ｒ７年度から後期高齢者医療でも順次導入を進めている。	
51	書かないワンストップ窓口の導入	申請書記入の手間を省き、複数の手続を一括で行うことで、便利で効率的な窓口サービスを提供します。	企画部ほか	検討中	施策を検討中	ＤＸ推進課		【R７年度】 ・窓口サービス改善委員会作業部会で検討を開始し、その後、書かない窓口推進ワーキンググループで取り組みを推進 ・県内自治体の書かない窓口の取り組み状況を調査するため、アンケート調査を実施 ・県内の先行導入自治体への視察を実施 【R８年度】 ・県外の先行導入自治体への視察を実施	
					施策を検討中	市民生活課	検討中	「書かない窓口」について、ワーキンググループに参加し検討中	
52	公共施設予約システム対応施設の拡大	オンライン予約が可能な施設を増やし、利用者の利便性向上と施設管理業務の効率化につなげます。	企画部	施策実施中	試験的(一部)に施策を実施中	ＤＸ推進課		【R７年度】 ・各課所管施設のオンライン予約要望について順次聞き取り実施。 【R８年度】 ・各課所管施設のオンライン予約要望について順次聞き取り実施。	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
53	図書館図書へのＩＣタグの導入	貸出・返却処理の自動化により、利用者の待ち時間短縮と図書館業務の効率化を図ります。	教育部	検討中	施策を検討中	図書館	R12年度	R１１年度　新システム構築協議の実施、ＩＣタグ導入に向けた準備進める。 R１２年度　阿南中央図書館（仮称）において導入予定	
54	LINEを活用した事前予約システムの拡大	市民に身近なツールを有効活用し、利用者の利便性向上と予約管理業務の効率化につなげます。	企画部	施策実施中	試験的(一部)に施策を実施中	ＤＸ推進課		【R７年度】 ・各課所管手続でLINEを活用した予約システムが適用できそうなものについて聞き取り実施。 【R８年度】 ・マイナンバーカード受取予約や子育て分野の手続等における予約システムを構築中。	
55	行政計画の統合	複数の計画を一本化し、業務の効率化、一貫性のある政策立案、経営資源の最適化等を図ります。	企画部	一部達成	施策を検討中	企画政策課		統合可能な計画などについて検討を進めている。	令和6年度に「阿南市総合計画」と「阿南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を一本化している。
56	入札制度の見直し	地元企業の受注機会の確保及び事務手続の効率化等に資するよう、制度の見直しを推進します。	総務部	施策実施中	継続的に施策を実施中	総務課		地元企業の受注機会の確保及び事務手続の効率化等に資するよう、入札制度等の見直しを行っている。 R8年4月施行で、工事現場の猛暑対策の実施要領を作成し、また週休2日制工事の要領の改正を行った。	
57	ＥＢＰＭの推進	客観的データに基づく政策立案及び評価を通じ、経営資源の最適配分と施策の透明性確保につなげます。	企画部	検討中	施策を検討中	企画政策課		評価制度の構築について検討している。	
					継続的に施策を実施中	商工戦略課		国勢調査等の統計データを基に中小企業支援施策を立案	
58	オープンデータの推進	行政データの公開により、透明性向上と民間活力の活用を促進し、新たな価値創造につなげます。	企画部	施策実施中	試験的(一部)に施策を実施中	ＤＸ推進課		【R７年度】徳島県オープンデータサイトに観光名所一覧」のオープンデータを公開。 計13件のオープンデータを公開。 【R８年度】国が示す「自治体標準オープンデータセット」を中心にデータの公開を推進する。	
					継続的に施策を実施中	商工戦略課		「エコノミックガーデニング阿南」ポータルサイト運用	
59	ノーコードツールの活用拡大	職員自らが業務アプリを開発し、生産性の向上、データの可視化・共有化、コスト削減につなげます。	企画部	施策実施中	試験的(一部)に施策を実施中	ＤＸ推進課	R11.3	【R７年度】ノーコードツールkintoneを正式導入。庁内への照会・回答アプリや各種アンケートアプリ、課のスケジュールアプリ等26個のアプリを活用中。 阿南高専連携事業を活用したkintone研修実施(2回/24人参加）。 【R８年度】kintoneを活用し、業務改善を行う事例紹介を実施。	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
60	文書管理システムの導入	内部文書のデータ管理を推進し、業務の効率化、ペーパーレス化、セキュリティ強化を図ります。	総務部	施策実施中	継続的に施策を実施中	総務課		R６年度に文書管理システムを導入し、公文書の管理業務の効率化（負担軽減）及び庁内のペーパーレス化の推進を図っている。 R７年度は、標準的なシステムの構築作業を終え、複数の部署にてシステムのインストール及び個別の設定作業を行い、部分運用を開始した。 R8年度においても、引き続き改良及び運用範囲の拡大を進めている。	
61	消防ＯＡシステムの導入	消防業務の効率化と情報共有の迅速化を図り、緊急時対応の質の向上につなげます。	消防本部	一部達成	継続的に施策を実施中	予防課	R7年度末 部分運用開始 R8年度末 危険物施設運用開始 R11年度 防火対象物運用開始	現在、OAシステムへのデータ移行が完了し、部分運用を開始している。部分運用のため、未完成の統計調査に係る詳細な各種別数の登録を図る。危険物施設はR８年度末、防火対象物はR11年度に未完成部分を完成させる。	
62	森林クラウドシステムの導入	森林情報の一元管理と共有により、効率的な森林管理と関連業務の効率化を実現します。	産業部	達成(見込みを含む)	達成済み	農林水産課	R8.3.31	森林クラウドシステムをR7年度に導入を完了。効率的な森林管理と業務効率化を実現し、現在運用中。	
63	LINE等を活用した市民参加の推進	LINE等を通じたアンケートやパブリックコメントを実施し、市民ニーズへの迅速な対応につなげます。	企画部	施策実施中	試験的(一部)に施策を実施中	ＤＸ推進課		【R７年度】まずはLINE登録者を拡大するため、イベント、講演会、各窓口等でのチラシ配布を実施。 【R８年度】公用封筒等にLINE登録用2次元コードを掲載。LINEを通じた市民向けアンケートやパブリックコメントを実施予定。	LINE登録者数 R7.12.5時点13,135人 R8.7.14時点14,786人 1,651人増
64	LINE等を活用した地域防災力の強化	LINEを用いた双方向のコミュニケーションを実装し、緊急時における迅速な情報伝達を実現します。	危機管理部	施策実施中	試験的(一部)に施策を実施中	危機管理課		災害時の情報発信手段の１つとして、阿南市公式LINEを使用することに加え、発災時の避難状況の把握のため、各避難場所等から避難者数を公式LINEによる報告できるシステムを構築し、これを活用した津波避難及び避難状況報告訓練を阿南市総合防災訓練において実施する。（R8.11.15予定）	
65	阿南市公式ホームページの見直し	情報へのアクセス性を向上させることで、情報提供の効率化と透明性の向上を同時に図ります。	企画部	施策実施中	施策を検討中	ＤＸ推進課	R11.3	【R７年度】 現在の公式ホームページにおける課題である、デザイン、操作性、管理方法、利用者の必要な情報の見つけにくさ、スマートフォンからのアクセスする際のウェブサイトのレスポンシブデザイン化等を解決するため、ウェブサイトのリニューアルを検討した。 【R８年度】 新たに生成AIを活用したチャットボットを導入し、ウェブサイトの情報を自動的に取得して回答するサービスを開始する予定。チャットボットの精度を高めるため、古い情報の整理や記事内容の記載方法を見直し、最適化を進めめる予定である。これにより、ウェブサイトデザインのリニューアルだけでなく、既存の環境下においても情報の見やすさを向上させ、利用者の利便性を高めていく予定である。	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
					継続的に施策を実施中	商工戦略課		エコノミックガーデニング阿南ポータルサイト開設による中小企業支援情報のワンストップ発信による利便性向上と迅速な情報提供を行っている。	
66	デジタルデバイド対策の強化	高齢者等への支援を強化し、「誰一人取り残さない」デジタル社会の実現につなげます。	保健福祉部	施策実施中	継続的に施策を実施中	地域共生推進課		高齢者がデジタル技術を習得することにより生活をより便利で快適なものとなるため、高齢者お世話センターが各地区の高齢者の集まりでDX推進課主催の「デジタルなんでも相談室」の開催の周知に努めている。	
67	スクールバスの導入と公共交通の最適化	学校再編に伴い、児童生徒の通学手段を確保するとともに、公共交通の利便性向上と効率化を図ります。	都市整備部、教育部	施策実施中	継続的に施策を実施中	教育総務課	達成日　R9.3.31	（スクールバスの導入） スクールバス運行委託　継続 R６年度車両購入　3,328千円 R７年度から「椿泊～阿南第二中学校間」を運行開始。 ○利用者 ・R７年度　椿町中学校区の中学生 運行管理委託料　6,290千円 ・R８年度　椿町中学校区の中学生及び椿泊小学校区の小学生　運行管理委託料　9,319千円 （公共交通の最適化） 通学に特化した路線バス実証運行 路線バス定期券購入補助 ○対象者 先行して阿南第一中学校に入学した加茂谷中学校区の生徒 補助額　10人　756,350円（半年分） 対象者アンケート結果（抜粋） 回答者10人　満足8人　少し不満2人	（スクールバスの導入） ・　今後のスクールバス導入にあたっては、公共交通の活用を十分に検討を行うが、交通空白地等では導入が必要であると考える。その際、市が車両を購入して運行を委託する方式は、年度ごとの児童生徒数の変動により車両の過不足（不要資産の発生）を招く点が課題となる。そこで、不要資産の抑制と昨今の運転手不足へ対応する観点から、今後は、車両の調達から運行管理までを貸切バス事業者等に一括して外部委託する方式の導入を検討する必要がある。 （公共交通の最適化） ・　加茂谷中学校校区の生徒の通学手段として既存の路線バスを活用するため、学校再編に先行して、令和8年度から「実証運行（通学費補助）」を開始。今後は、アンケート調査により利用する生徒の要望や利便性を把握し、ダイヤを含む運行条件の調整など、可能な限りの対応を行い、通学バスとしての最適化を図る。
					継続的に施策を実施中	都市政策課	R7.10.1	利用が特に少ない羽ノ浦町岩脇方面の区間の廃止を行い、路線縮小による運行時間の短縮や、商業施設における滞在時間が確保等により利便性向上を図った。	廃止区間における代替手段として予約型乗合タクシー実証運行を開始（R7.10.1-）
68	ケーブルテレビ施設の民間移行	情報通信インフラを民間に移行することにより、効率的な運営とサービスの向上を図ります。	企画部	達成(見込みを含む)	達成済み	企画政策課 DX推進課	R7.4.1	民間移行を実施済み。残る施設(民間への貸与施設)についてはDX推進課に所管替えしている。(企画政策課) 本市が指定管理者制度により運用してきた有線テレビジョン放送事業を指定管理先の2社に阿南市情報通信基盤支設等を無償譲渡及び無償貸付し、事業運営の民間移行が完了した。(DX推進課)	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
69	学校給食調理業務の民間委託	各学校給食センターにおける調理業務を順次民間委託し、歳出削減及び品質向上につなげます。	教育部	達成(見込みを含む)	継続的に施策を実施中	学校給食課		学校給食調理業務の民間委託 　R５年度に南部学校給食センター、R８年度に第一学校給食センターの民間委託を導入した。現在は、安定した運営を継続しており、委託効果の検証を行う。 今後は、中央学校給食センターについても、将来的な運営体制のあり方を検討していく。	
70	ネーミングライツ制度の導入拡大	公共施設にネーミングライツ制度を導入することで、資金の調達及び地域活性化の促進を図ります。	企画部	施策実施中	継続的に施策を実施中	企画政策課		企画政策課にて要綱を所管しており、各課所管施設で可能な施設から導入が進められている。	
					施策を検討中	文化振興課		検討を継続して行っている。	
					継続的に施策を実施中	観光交流課		阿南の夏まつり運営資金として活用するため、ネーミングライツ制度を導入した。	
71	民間提案制度の拡張	民間提案制度の適用範囲を公共施設中心からソフト事業に拡張し、民間のアイデア等を行政運営に導入します。	企画部、産業部ほか	施策実施中	施策を検討中	企画政策課		R6年度継続案件の調整等行ったが、採用に至らず取り下げとなった。 また、他自治体の視察等により情報収集を行った。 他の事業等について民間提案制度の実施を検討する	
					継続的に施策を実施中	こども保育課	R７年度12月議会で事業者公表。	富岡こども園(仮）については、事業者が決定し、通知、公表。 R10年4月認定こども園開園に向けて、事業者による建設用地取得、地域住民説明会等に取組み中。	
					達成済み	観光交流課	R8年4月	道の駅公方の郷なかがわは、民間提案制度を活用した公民連携によるリニューアル工事を実施し、施設の魅力向上を図った。	
					施策を検討中	都市政策課		民間提案制度を活用した施設管理の検討について、市が管理している阿南西部公園・出島恐竜公園・東部自然公園・津乃峰地区防災公園・富岡東部地区防災公園では、維持管理において多額の費用がかかっていることや契約外の除草作業など多くの労力を要している現状であったことから、民間による包括委託管理に向けて検討を進めてきたが、費用対効果が見込めない等の理由により導入には至っていない。	

No	重点項目・内容		推進担当	達成具合	R8.7月時点の進捗内容まとめ				
					達成具合	課等	達成日(予定日)/実施時期等	具体的取組	備考
72	「わがまち予算」制度の新設	市民自身が地域のニーズに応じて運用できる交付金を新設し、個性あるまちづくりを推進します。	企画部	施策実施中	継続的に施策を実施中	企画政策課		わがまち予算交付金をふるさと活性21活動補助金と一体化し、R8年度から実施中。	
73	社会福祉法人と連携した地域づくり	社会福祉法人の地域貢献活動を通じ、行政の手が届きにくい分野における地域づくりを推進します。	保健福祉部	施策実施中	継続的に施策を実施中	地域共生推進課		社会福祉協議会が中心となりひきこもりの者に対する社会参加支援に関する新事業を展開するにあたり、社会福祉法人ネットワークの構築も含め部会を開催した。	
74	福祉専門職と連携した地域防災活動の推進	災害時に特に支援が必要な市民のための個別避難計画を作成し、安全な避難を確保します。	危機管理部、保健福祉部	施策実施中	継続的に施策を実施中	危機管理課 地域共生推進課		避難行動要支援者名簿の作成及び配付は危機管理課が担当。個別避難計画の作成は地域共生推進課が担当。R８年４月１日現在、個別計画作成率は３４．５%。（８９７/2,５９７＝３４．５%）	
					継続的に施策を実施中	地域共生推進課		R７年７月時点で、ケアマネージャー等の専門職が個別避難計画を作成する契約を１３法人と締結。	
75	若者世代の市政参加機会の拡大	若者が市政に参加できる機会を増やすことで、次世代のリーダー育成と地域活性化を図ります。	企画部、保健福祉部ほか	施策実施中	継続的に施策を実施中	企画政策課		R7/8/18に鯖江市JK課と阿南市高校生有志グループKIZUKI部とのワークショップ開催。 8/20に中学生対象の「こども議会」を開催した。 8/21には富岡西高校生と市職員との対話を開始した。 R8年度は高校生を対象にした「こども会議」を実施するため、市内の高校に依頼。6/22にはキックオフセッションで顔合わせを行った。年末に意見提出を行う予定で取りまとめを進めていく。	様々な意見について、市政への積極的な反映を図る。
					継続的に施策を実施中	商工戦略課		企業情報の収集と若年層への企業ＰＲ	
					継続的に施策を実施中	観光交流課		阿南の夏まつり実行委員会の中に学生実行委員会を設置し、市内高校生、高専生、県内大学生による若者ならではの独創的なアイデアを実現する予定である。	

全体判断	件数
達成(見込みを含む)	9
一部達成	9
施策実施中	48
検討中	9
未実施	0